IPSiO GX 3000SF

クイックガイド

この使用説明書は本機のそばに保管してください。この使用説明書で対処できない場合は、CD-ROM収録の『操作ガイド』を参照してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『セットアップハンドブック』「安全上のご注意」をお読みください。

操作部と画面について

1

操作部の名称とはたらき

操作部と画面について

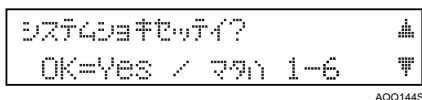
1

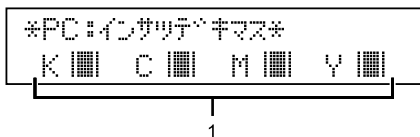
操作部と画面について

1

画面について

メニュー画面

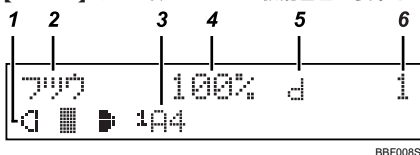
【メニュー】キーを押すとメニュー画面が表示されます。

プリンター機能画面

【プリンター】キーを押すとプリンター機能画面が表示されます。

1 カートリッジの交換時期が確認できます。

参照

●インクの交換時期については、P.21「GX カートリッジの交換方法とご購入方法」を参照してください。

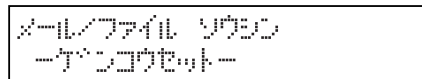
コピー機能画面

【コピー】キーを押すとコピー機能画面が表示されます。

1 コピー濃度
2 コピー解像度
3 給紙トレイ、用紙サイズ
4 コピー倍率
5 コピー機能
6 コピーセット枚数（コピー中は残りのコピー枚数）

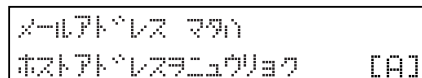
操作部と画面について

スキャナー機能画面

【スキャナー】キーを押すとスキャナー機能画面が表示されます。
（ネットワーク使用時のみ使用できます。）

ﾒｰﾙ/ﾌｧｲﾙ ｿｳｼﾝ
ｰｹﾞﾝｺｳｾｯﾄｰ

AQQ065S

ADF に原稿をセットすると、次の画面に切り替わります。

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ ﾏﾀﾊ
ﾎｽﾄｱﾄﾞﾚｽｦﾆｭｳﾘｮｸ [A]

AQQ064S

ファクス機能画面

【ファクス】キーを押すとファクス機能画面が表示されます。

AQQ066S

1 現在時刻
2 ファクス原稿の読み取り解像度
3 受信モード
4 メモリー残量

1

★操作ガイドの開き方

デスクトップ上の［RICOH IPSiO GX 3000SF 操作ガイド］アイコンをダブルクリックするか、［スタート］メニューから［プログラム］（Windows XP の場合は［すべてのプログラム］）、［RICOH IPSiO GX 3000SF］を選び、［RICOH IPSiO GX 3000SF 操作ガイド］を選択するとブラウザが起動し、操作ガイドが表示されます。インストールされていない場合は、本機に同梱されておりましたCD-ROMの中に収録されておりますので、こちらからご確認ください。（ご使用になるPCにインストールされることをお奨めいたします。）

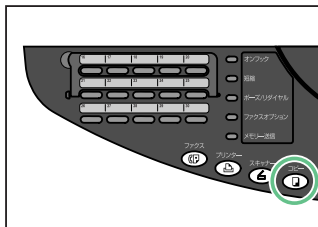
参照

●インストール方法については『セットアップハンドブック』「操作ガイドのインストール」を参照してください。

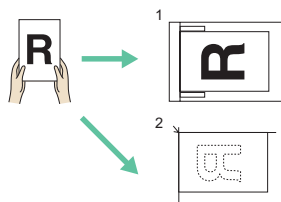
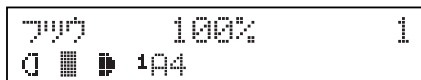
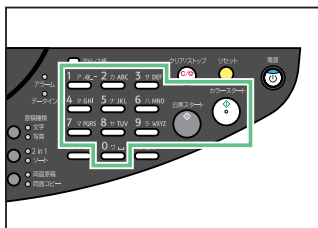
コピー・スキャナー・ファクスのかんたんな使いかた

基本的なコピーの取りかた

1 ファンクションキーの【コピー】キーを押します。

AQQ161S

2 必要に応じてコピーの種類を選択します。

3 原稿を ADF（右図 1）または原稿ガラス（右図 2）にセットします。

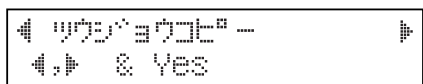
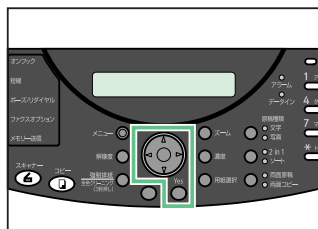
AQR138S

4 必要に応じてコピー機能キー（7 ページ参照）でコピーの機能を選択し、テンキーでコピーの枚数を指定し、【白黒スタート】または【カラースタート】キーを押します。

BBF023S

AQQ168S

コピーを中止するには

【クリア / ストップ】キーを押し、再確認のメッセージが表示されたら【No】キーまたは、【リセット】キーを押します。

コピー・スキャナー・ファクスのかんたんな使いかた

コピーの種類を変更するには

【Yes】キーを押してコピー種類選択画面を表示させ、【◀】または【▶】キーを押してコピーの種類を選択し、【Yes】キーを押します。

AQQ062S

AQQ166S

ツウジョウコピー（通常コピー） ↔ a.ヨウシシテイヘンバイ（用紙指定変倍） ↔ b.リピート ↔ c.ポスター ↔ d.ミラー

AQQ159S

例：用紙指定変倍を選択した場合は、画面に a と表示されます。

コピー機能キーと画面に表示されるアイコンについて

【文字 / 写真】キー	文字ランプ点灯：文字が主体の原稿に適した設定で読み取ります。 写真ランプ点灯：写真や絵画原稿に適した設定で読み取ります。 文字 / 写真ランプ点灯：写真や絵画と文字が混じった原稿に適した設定で読み取ります。
【2 in 1 / ソート】キー	2 in 1ランプ点灯：複数枚の原稿を1枚の用紙にまとめて集約するときに押します。 ソートランプ点灯：出力紙を自動的に仕分けるときに押します。
【両面原稿 / 両面コピー】キー	両面原稿ランプ点灯：両面原稿を読み取ります（ADF 使用時のみ）。 両面コピーランプ点灯：複数枚の片面原稿を用紙の両面にコピーします。 両面原稿 / 両面コピーランプ点灯：両面原稿を用紙の両面にコピーします（ADF 使用時のみ）。
【ズーム】キー	1% 刻みで拡大 / 縮小コピー（ズーム）またはあらかじめ設定された倍率でコピー（固定変倍）するときに押します。
【濃度】キー	コピー濃度を調整（5 段階）するときに押します。また【濃度】キーを2回押すと、自動でコピーの濃度を調整する[A] の設定もできます。[A] は、モノクロコピーで新聞などの地肌が濃い画像に有効です。
【用紙選択】キー	給紙するトレイを変更するときに押します。
1 アイコン	トレイ1から用紙を給紙するときに表示されます。
2 アイコン	トレイ2（オプション）から用紙を給紙するときに表示されます。
アイコン	マルチ手差しフィーダー（オプション）装着時に手差しトレイから用紙を給紙するときに表示されます。
[ ] アイコン	メニュー設定の[ヨウシセッテイ]で不定形サイズを選択すると表示されます。
【解像度】キー	コピーの読み取り解像度を調整するときに押します。 フツウ（普通） → セイミツ（精密） → コウソク（高速） AQQ158S
【カラースタート】キー	カラーコピーを取るときに押します。
【白黒スタート】キー	モノクロコピーを取るときに押します。

基本的なスキャナーの使いかた

宛先を指定して、メールで送信、FTP フォルダーに送信する

重要

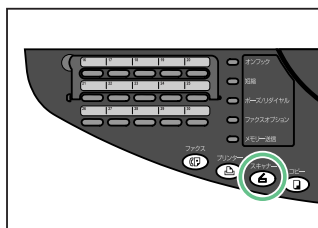
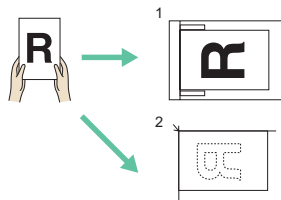
- ネットワークの設定が完了していないと、画面に「ネットワークセッテイ　ミカンリョウ」と表示されます。その場合はオプションのネットワークボードを正しく取り付け、[ネットワークセッテイ] メニューの設定と [SMTP セッテイ] メニューの SMTP サーバー名を設定してください。詳しくは、『操作ガイド』「機能の設定・調整をする」を参照してください。
- 大切な原稿を送信するときは、相手先に連絡して内容を確認することをおすすめします。

1 ファンクションキーの【 スキャナー 】キーを押します。(ネットワーク使用時のみ使用できます。)

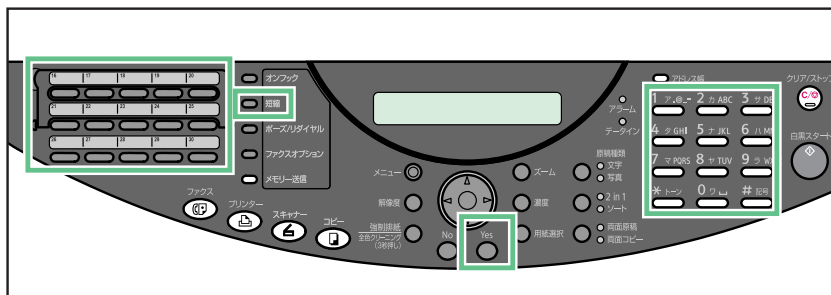
画面に「ネットワークセッテイ　ミカンリョウ」と表示されたときは、オプションのネットワークボードの装着、ネットワークの設定の完了を確認してください。

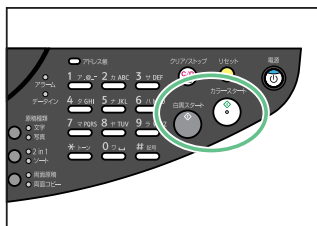
AQQ163S

2 原稿を ADF(右図 1)または原稿ガラス(右図 2)にセットします。

AQR138S

3 ワンタッチキー、【 短縮 】キーまたはテンキーを使って宛先を指定し、【Yes】キーを押します。

【 短縮 】キーを使う場合は【 短縮 】キーを押したあと、[タンシュクキーアテサキ] をテンキーで指定します。
テンキーを使う場合は【✱】キーを押して入力モードを切り替え、メールアドレスを入力します。

AQQ170S

4 必要に応じて原稿種類や解像度などの読み取りの設定をして、【Yes】キーを押し、【白黒スタート】キーまたは【カラースタート】キーを押して送信します。

AQQ041S

補足

- あらかじめ宛先を登録されることをおすすめします。
- その他の宛先の指定方法やいろいろなスキャナーの機能について詳しくは、『操作ガイド』「スキャナー機能を使う」を参照してください。
- メールアドレス等を入力するときの基本的なキー操作は以下を参考にしてください。
  ・「.」「@」「_」「-」「*」「˜」*1 を入力する：【1】または【#】キー
  *1 画面上では“˜”（チルダ）が“→”と表示されます。
  ・文字の確定：【▶】キーでカーソル移動
  ・カーソルを移動する：【◀】または【▶】キー
  ・1 文字を削除する：【No】キー
  ・すべての文字を削除する：【クリア / ストップ】キー
  ・入力モード（数字〔1〕／文字〔A〕）の切り替え：【✱】キー
- 文字入力について詳しくは、『操作ガイド』「機能の設定・調整をする」-「文字の入力のしかた」を参照してください。

読み取りを中止するには

【クリア / ストップ】キーを押します。

スキャナー機能キーについて

【白黒スタート】/【カラースタート】キー	ADFに原稿をセットしたときは読み取りを開始し、読み取り完了後に送信を開始します。原稿ガラスに原稿をセットしたときは送信を開始します。
ワンタッチ /【短縮】/【アドレス帳】キー	あらかじめ登録したメールアドレスやFTP サーバーを指定します。
【文字 / 写真】キー	文字ランプ点灯：文字が主体の原稿に適した設定で読み取ります。 写真ランプ点灯：写真や絵画原稿に適した設定で読み取ります。 文字 / 写真ランプ点灯：写真や絵画と文字が混じった原稿に適した設定で読み取ります。
【濃度】キー	読み取り濃度を調整（5 段階）します。
【両面原稿 / 両面コピー】キー	両面原稿ランプ点灯：両面原稿を読み取ります（ADF 使用時のみ）。

参照

- TWAIN を使ってコンピューターからスキャナーを操作する方法については、『操作ガイド』「スキャナー機能を使う」を参照してください。

2

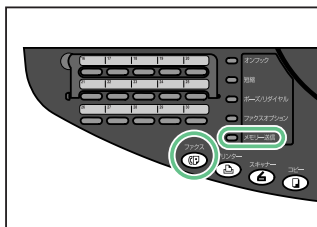
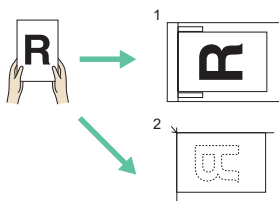
基本的なファクスの送りかた

相手先を指定してメモリー送信でファクスを送る

重要

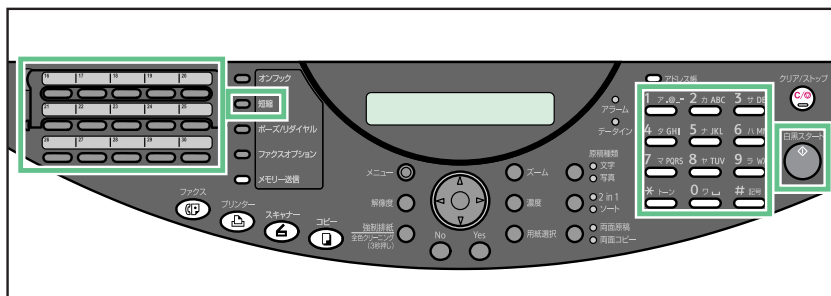
- ご使用の環境に合わせて事前に回線や送受信の設定を行ってください。
- 大切な原稿を送信するときは、相手先に連絡して内容を確認することをおすすめします。

1 ファンクションキーの【 ファクス 】キーを押し、メモリー送信のランプが点灯していることを確認します。

AQQ164S

2 原稿を ADF（右図 1）または原稿ガラス（右図 2）にセットします。

AQR138S

3 ワンタッチキー、【 短縮 】キーまたはテンキーを使って相手先を指定し、送信します。

ワンタッチキーを押すと相手先が表示され、読み取りが開始されたあと自動的に送信されます。
【 短縮 】キーを使う場合は【 短縮 】キーを押したあと、［タンシュクキーアテサキ］をテンキーで指定し、【 白黒スタート 】キーを押して送信します。
テンキーを使う場合は相手先を入力し、【 白黒スタート 】キーを押して送信します。
原稿ガラスに用紙をセットしている場合は、【 白黒スタート 】キーを押した後、【Yes】キーを押し、それから再度【 白黒スタート 】キーを押してください。

AQQ172S

コピー・スキャナー・ファクスのかんたんな使いかた

補足

- あらかじめ相手先を登録されることをおすすめします。
- 相手先の指定方法や便利なファクスの機能について詳しくは、『操作ガイド』「ファクス機能を使う」を参照してください。
- 直接送信で送るときは、【メモリー送信】キーを押してランプが消灯している状態にしてください。直接送信でインターネットファクスは送れません。また、直接送信で指定できる相手先は1件です。2件以上の相手先を指定すると、自動的にメモリー送信に切り替わります。詳しくは、『操作ガイド』「ファクス機能を使う」を参照してください。

送信を中止するには

【クリア / ストップ】キーを押し、再確認のメッセージが表示されたら【Yes】キーまたは、【リセット】キーを押します。

送信・受信結果を確認する

通信管理レポートで結果を確認できます。通信管理レポートは操作部の【ファクスオプション】キー ⇒ [リストレポートインサツ] ⇒ [ツウシンカンリレポート] で【Yes】 キーを押すと出力できます。

ファクス受信時の注意

メモリー残量が少ないときは受信できないことがあります。メモリー受信中にメモリー残量が0%になると、それ以上は受信できず、その時点で通信が終了します。以下のような場合は、うまく受信できない場合があります。このような場合は、本機と相手先の状況を確認して、再送信を依頼してください。

- 受信データが壊れているか、フォーマットエラーのとき
- ファクス受信中に電源をOFFまたは、電源プラグや電話線を抜いたとき
- ファクスデータを受信しきれなかったとき（メモリーフル発生時）

補足

- その他のファクス受信時の注意事項や機能について詳しくは、『操作ガイド』「ファクス機能を使う」を参照してください。

ファクス機能キーと画面に表示されるアイコンについて

キー / アイコン	説明
【メモリー送信】キー	メモリー送信キー点灯：メモリー送信 メモリー送信キー消灯：直接送信
【両面原稿 / 両面コピー】キー	両面原稿ランプ点灯：両面原稿を読み取ります（ADF使用時のみ）。
【ファクスオプション】キー	中継依頼送信や同報送信、インターネットファクス受信、リスト / レポート印刷などをします。
【解像度】キー	ファクス原稿の読み取り解像度を調整します。 フツウジ（普通字） ↔ チイサナジ（小さな字） ↔ コマカイジ（細かい字） ↔ シャシン（写真） AQQ160S
【白黒スタート】キー	ファクスを送信します。
ワンタッチ /【短縮】/【アドレス帳】キー	あらかじめ登録したファクス番号やメールアドレスなどを指定します。
(アイコン)	ファクス番号を入力できる状態です。
(アイコン)	相手先を呼び出し中です。
(アイコン)	相手先からの呼び出しに応答中です。
(アイコン)	ファクス送信中です。
(アイコン)	ファクス受信中です。
(アイコン)	インターネットファクスの送受信中、またはスキャナー機能のメール送信、フォルダー送信中です。
TX / RX	TX：送信、RX：受信

2

操作部にメッセージが表示されたときには

主なメッセージと対処策(50音順)

⚠注意

・インクが眼に入った場合、速やかに流水で洗い、異常のあるときは医師にご相談ください。
・インクを飲み込んだ場合、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師にご相談ください。
・インクが皮膚に付いた場合は、すぐに水または石鹸で洗い流してください。

・インクは子供の手の届かないところに保管してください。

・機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

・機械作動中にカバーを開け、機械内部に手や指を入れないでください。手や指をはさまれ、けがの原因になります。

エラーメッセージ	対処方法
ADFガアイテイマス/ADFカバーヲシメテクダサイ	ADFカバーが開いています。ADFに原稿をセットしてコピーするときに、ADFカバーが開いているとコピーできません。閉じていることを確認してください。
ADFガアイテイマス/ADFヲシメテクダサイ	ADFが完全に閉じていません。ADFに原稿をセットしてコピーするときに、ADFが少しでも開いているとコピーできません。閉じていることを確認してください。
ADFカラ ゲンコウヲ ジョキョ	ADFから原稿を取り除き、原稿ガラスにセットしてください。固定変倍、ポスターコピー、リピートコピー機能を使用するときは、ADFは使用できません。
ADFニ ゲンコウヲ セット	ADFに原稿がセットされていません。集約コピー、ソートコピー、両面原稿をコピーするときは、ADFに原稿をセットしてください。
FTPサーバ エラー	本機から送信したデータがFTPサーバーに保存されていません。本機の管理者に確認してください。
(KCMY)インクエンド/(KCMY)インクコウカン	操作部に表示されているGXカートリッジ内のインクが完全になくなりました。GXカートリッジを交換してください。印刷中にインクが完全になくなったときは、インクカートリッジを交換することで、中断した印刷を途中から再開することができます。(K:ブラック、C:シアン、M:マゼンタ、Y:イエロー)(21ページ参照)
PCニセツゾクデキマセンデシタ	USBケーブルが適切に接続されていないか、セットアップ後一度も使用できない場合は、USB接続でのインストールが正しく行われておりません。電源をオフにしてから、USBケーブルが適切に接続されているか確認してください。それでもメッセージが表示される場合は、『セットアップハンドブック』「2.セットアップがうまくいかないとき」を確認してください。
PC:インクコウカン (KCMY)/インサツデキマス	インクが残り少なくなりました。GXカートリッジを交換してください。GXカートリッジを交換しても表示が消えない場合は、右前カバーの開閉を行ってください。
インクカイシュウユニットマンパイ/インクカイシュウユニットコウカン	インク回収ユニットが満杯です。 サービス実施店に連絡してください。
カイシュウユニットマモナクマンパイ	インク回収ユニットがもうすぐ満杯です。 サービス実施店に連絡してください。

3

操作部にメッセージが表示されたときには

メッセージ	内容
カイセンガイジョウデス/カイセンヲカクニンシテクダサイ	回線が使用中、応答しない、または電話線が外れているなどの理由で、送信できません。 ・ しばらくしてから送信/ 受信しなおしてください。 ・ 電話線がきちんと接続されていることを確認し、しばらくしてから送信しなおしてください。
ガイドバンガアイテイマス/ガイドバンヲシメテクダサイ	ガイド板が開いています。ガイド板を閉めてください。
ゲンコウミスフィード/ADFカバーヲアケテクダサイ	ADFで紙づまりが発生しています。 ・紙づまりを起こした原稿を取り除いてください。ミスフィードした場合は、原稿を元に戻してください。 ・使用している原稿が本機で読み取り可能なものか確認してください。 ・ADFカバーの開閉を行ってください。
サーバメモリー フル	メール送信中に、SMTPサーバーのメールサイズ容量が一杯になりました。本機の管理者に確認してださい。
サイソウシンスベテシッパイ	回線が使用中、応答しない、または電話線が外れているなどの理由で、リダイヤルでの送信に失敗しました。エラーレポートが出力されます。 ・しばらくしてから送信/ 受信しなおしてください。 ・電話線が確実に接続されているか確認してください。
システムエラー	運搬時固定レバーを解除してない可能性があります。運搬時固定レバーを解除してください。それでもメッセージが表示される場合は、電源をオフにしてから再度、オンにしてください。それでもメッセージが表示される場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にご連絡ください。
スキャナーマタハ リョウメン/ユニットヲセットシナオシテクダサイ	スキャナーユニットが正しくセットされていません。スキャナーユニットをセットしなおしてください。または両面ユニットが正しくセットされていません。両面ユニットを正しくセットしなおしてください。
セツゾク デキマセン	SMTP、DNS、またはFTPサーバーに接続できない状態にあります。本機の管理者に確認してください。
*ツウシン エラー*または、*セツゾクシッパイ*	送信中、または受信中に、SMTP、もしくはPOP3サーバーとの接続が中断、切断されました。または、通信先のエラー、プロトコルのエラーにより通信が中断されました。ファクスの場合はエラーレポートが出力されます。本機の管理者に確認してください。
テキセツナ ヨウシガ アリマセン	適切な用紙がセットされていません。 受信した文書を印刷するにはA4の用紙をトレイ1にセットしてください。
パスワード ガイッチシマセン	FTPサーバー、POP3サーバーに接続するためのパスワードが違います。パスワードは控えを取るなどして、忘れないようにしてください。本機の管理者に確認してください。
フセイデータヲ ジュシンシマシタ	本機では印刷できない種類のデータ(TIFF-F形式以外のデータ)をインターネットファクスで受信しました。相手先に別のモードでの再送信を依頼してください。
ミトウロクデス	ワンタッチキー、または【短縮】キーに宛先が登録されていません。ワンタッチキー、【短縮】キーに宛先を登録すると簡単に送信操作が行えます。

操作部にメッセージが表示されたときには

エラーメッセージ	対処方法
メールアドレスデハ アリマセン	ワンタッチキー、または【短縮】キーにメールアドレスが登録されていません。ワンタッチキー、【短縮】キーに宛先を登録すると簡単に送信操作が行えます。
メモリー ガ イッパイデスまたは、ヨミトリメモリーガ イッパイデス	**コピー使用時：**ソートコピー中に、メモリーが一杯になりました。いままで読み取った原稿は消去されます。原稿枚数を減らしてからソートコピーをしなおしてください。 **スキャナ使用時：**原稿の読み取り中にメモリーが一杯になりました。読み取りサイズを設定しなおすか、解像度を下げてください。 **ファクス送信時：**ファクス送信中、または受信中にメモリーが一杯になりました。解像度を設定しなおしてください。
メモリーフル/ジュシンキャンセル	メモリー容量が足りないため、ファクス受信できません。また、メモリーの容量が足りない状態で、何も操作しない状態が1分間続くと表示されます。解像度を設定しなおしてください。
メモリーフル/ソウシンキャンセル	メモリー容量が足りないため、ファクス送信できません。エラーレポートが出力されます。 ・解像度を設定しなおしてください。 ・原稿の枚数を減らしてください。
ネットワークセッテイ ミカンリョウ	設定が間違っています。 ・ 送信の操作中に表示されたときは、[ネットワークセッテイ]と[SMTPセッテイ]の設定を確認してください。 ・ 受信の操作中に表示されたときは、[ネットワークセッテイ]と[POP3セッテイ]の設定を確認してください。 本機の管理者に確認してください。
ヨウシサイズヲカクニン	用紙サイズが異なります。適切な用紙をセットしてください。そのまま印刷する場合は【強制排紙/全色クリーニング】キーを押してください。
ヨウシタイプ エラー	用紙種類が異なります。適切な用紙をセットしてください。そのまま印刷する場合は【強制排紙/全色クリーニング】キーを押してください。
ヨウシミスフィード：####/ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	####で指定された箇所（トレイ1、トレイ2、テサシトレイ、ガイドバン、リョウメンユニット、スキャナーユニット、）で紙づまり、または用紙の不送りが発生しました。15～16ページの「エラーが発生した場所を確認する」で指定箇所を確認し、用紙を取り除いてから、スキャナーユニットを開閉してください。
リョウメンカバーガアイテイマス/リョウメンカバーヲシメテクダサイ	両面ユニットのカバーが開いています。 両面ユニットのカバーを閉めてください。
リョウメンユニットガミセットデス/ユニットヲセットシナオシテクダサイ	両面ユニットがセットされていません。 両面ユニットをセットしなおしてください。

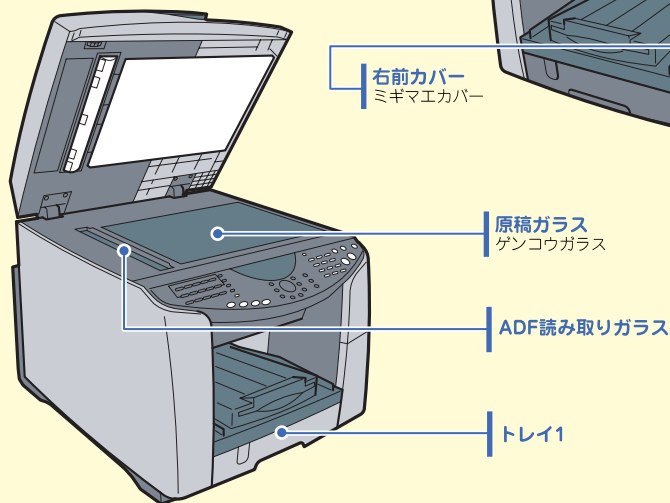
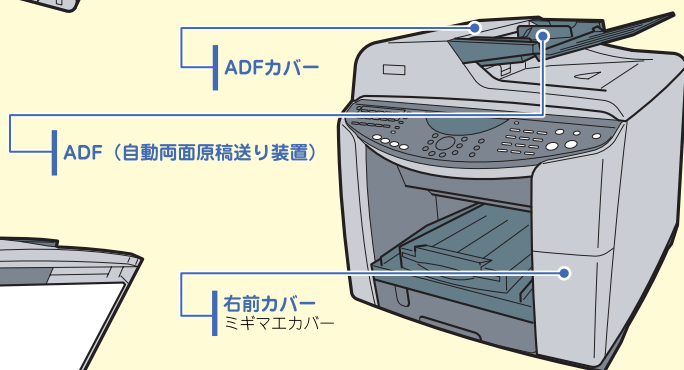
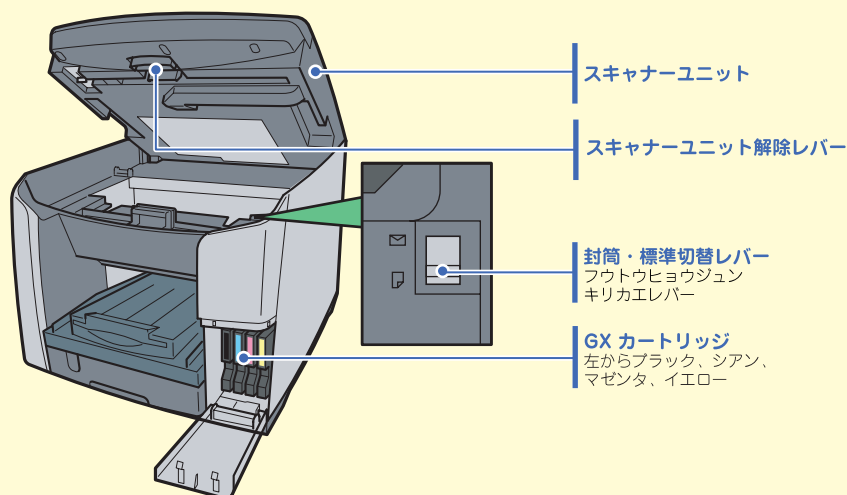
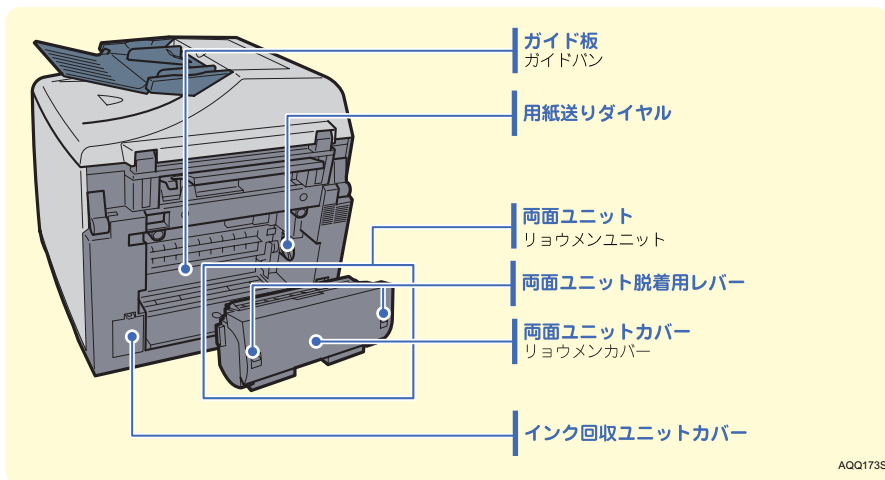
参照

●その他のメッセージについて詳しくは、『操作ガイド』「こんなときには」-「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
また、メッセージを確認し、その対処策を行っても解決できないときは、P. 23「どうしても解決しないとき」の内容をご確認ください。

3

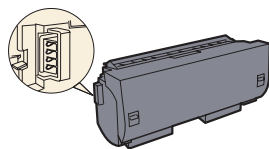
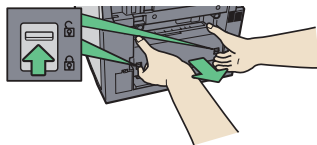
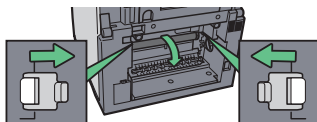
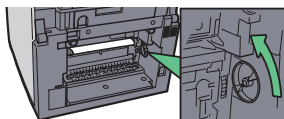
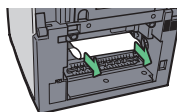
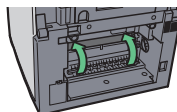
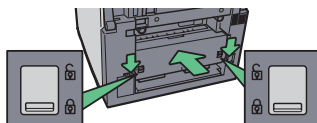
操作部にメッセージが表示されたときには

エラーが発生した場所を確認する

3

操作部にメッセージが表示されたときには

用紙がつまったときの取り除きかた

「ヨウシミスフィード:ガイドバン」と表示された場合の対処策

重要

- マルチ手差しフィーダー（オプション）を取り付けているときは、本機の電源を切り、マルチ手差しフィーダー（オプション）を取り外してから作業を始めてください。脱着について詳しくは、『操作ガイド』「はじめにお読みください」-「各部の名称とはたらき」-「オプション」を参照してください。
- 両面ユニットを取り外す際には、両面ユニットの金属端子の部分（右の図を参照）に触れたり、物をぶつけたりしないように注意してください。

1 背面の両面ユニットの左右2 カ所にある両面ユニット脱着用レバーを押し上げ、両面ユニットを取り外します。

2 ガイド板の左右のツメを内側にスライドさせて、ガイド板を開けます。

3 用紙送りダイヤルを回して用紙を搬送ベルトから浮かせます。

4 用紙と搬送ベルトの間に指を入れ、ゆっくりとつまった用紙を取り除きます。
搬送ベルトには手を触れないでください。

5 ガイド板を閉じます。
ガイド板左右の「PUSH」を押して、確実に閉じます。

6 両面ユニットを元の位置に取り付け、左右の両面ユニット脱着用レバーを下げます。

7 マルチ手差しフィーダー(オプション)を取り付けているときは、本体にマルチ手差しフィーダー(オプション)を取り付けます。
印刷が始まります。

補足

- 用紙のつまりかたによっては、つまったページからではなく、その次のページから印刷を再開したり、白紙を排紙したりすることがあります。
- ADF に原稿がつまったときは、『操作ガイド』「こんなときには」-「用紙や原稿がつまったとき」-「ADF で原稿がつまったとき」を参照してください。

こんなときには

きれいに印刷できないときの確認事項

●印刷結果に白すじが入る、または色ズレが発生して正しく印刷することができない場合

プリントヘッドのノズルからインクが正しく吐出されない「ノズル抜け現象」が発生している可能性があります。以下の順序でノズルチェックを行い、印刷結果の状況によりヘッドクリーニング、ヘッドリフレッシングを行ってください。手順はP.19「ノズルチェックの方法」およびP.20「ヘッドクリーニング、ヘッドリフレッシングの方法」を参照してください。

1 ノズルチェックを実行します。

2 印刷結果が正常でない場合はヘッドクリーニングを実行後、ノズルチェックを実行し、印刷結果を確認します。

3 本機を約5～10分間放置後、再度、ノズルチェックを実行し、印刷結果を確認します。

4 ヘッドクリーニングを実行後、ノズルチェックを実行する手順を2回繰り返し、印刷結果を確認します。

5 それでも印刷結果が正常でない場合は、ヘッドリフレッシングを実行後、ノズルチェックを実行し、印刷結果を確認します。

6 本機を約5～10分間放置後、ノズルチェックを実行し、印刷結果を確認します。

7 以上の手順を実施しても正しい印刷結果が得られない場合は、本機の電源をオフにして約8時間放置後、ノズルチェックを実行、印刷結果を確認します。

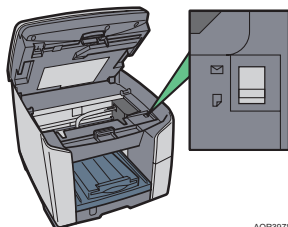
これらの手順を行っても解決しない場合はサービス実施店へ連絡してください。

5

●色がぼやける、双方向印刷（往復両方で印刷）でタテ方向の線がずれる場合

封筒・標準切替レバーが正しい位置に設定されていないか、またはヘッド位置がずれている可能性があります。以下の順序で封筒・標準切替レバーの位置を確認し、テストパターンの印刷による「ヘッド位置調整」を実行して、最適な調整値を設定してください。ヘッド位置調整について詳しくは、『操作ガイド』「機能の設定・調整をする」-「メンテナンスメニュー」-「ヘッド位置調整」を参照してください。また、プリンタードライバーの[メンテナンス]タブからもプリンターを調整できます。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

1 スキャナーユニット解除レバーを引いて、スキャナーユニットを持ち上げ、封筒・標準切替レバーの位置を設定します。

封筒へ印刷するときは ✉（奥側）に、それ以外の用紙へ印刷するときは 🗋（手前側）にします。ヘッド位置を調整する場合は、🗋 側（手前側）にしてください。

2 ヘッド位置調整を実行します。

3 それでもなおらない場合は、ノズルチェックを実行し、必要に応じてヘッドクリーニングを行います。（手順は19ページの「ノズルチェックの方法」および20ページの「ヘッドクリーニング、ヘッドリフレッシングの方法」を参照してください）

これらの手順を行っても解決しない場合はサービス実施店へ連絡してください。

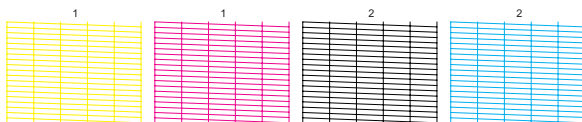
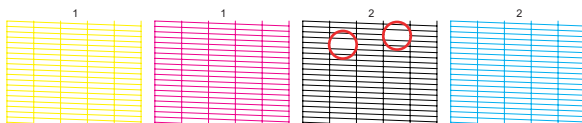
ノズルチェック、ヘッドクリーニング、ヘッドリフレッシングの方法

ノズルチェックの方法

インクカートリッジが空の場合、ヘッドクリーニングを実行する前にインクカートリッジを交換してください。インクカートリッジを交換した後、自動的にヘッドクリーニングが実行されます。

1 操作部の［メニュー］キーを押し、［▲］または［▼］キーを押して、［メンテナンス］を表示させ、［Yes］キーを押します。

2 ［▲］または［▼］キーを押して、［ノズルチェック］を表示させ、［Yes］キーを押します。テストパターンが印刷されます。

3 テストパターンの印刷結果を確認します。

4 ［No］キーを２回押し、通常の画面に戻ります。

補足

- プリンタードライバーの［メンテナンス］タブからもプリンターを調整できます。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

ヘッドクリーニング、ヘッドリフレッシングの方法

1 封筒・標準切替レバーが 側（手前側）になっていることを確認します。

2 操作部の【メニュー】キーを押し、【▲】または【▼】キーを押して、［メンテナンス］を表示させ、【Yes】キーを押します。

3 【▲】または【▼】キーを押して、［ヘッドクリーニング］もしくは［ヘッドリフレッシング］を表示させ、【Yes】キーを押します。

4 【◀】または【▶】キーを押して、ヘッドクリーニング、ヘッドリフレッシングを行うヘッドの番号を選択し、【Yes】キーを押します。

5 ヘッド選択の画面に戻ったら【No】キーを押し、「カイジョ？」の画面が表示されたら【Yes】キーを押します。

6 【No】キーを押し、通常の画面に戻ります。

補足

- 【強制排紙 / 全色クリーニング】キーを３秒間押すと、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのヘッドクリーニングを行います。
- プリンタードライバーの[メンテナンス]タブからもプリンターを調整できます。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

きれいに読み取りできないときには

●原稿にないものがコピー、スキャン、ファクスされる

原稿ガラス、読み取りガラス、またはADF が汚れています。原稿ガラス、読み取りガラス、またはADF を清掃してください。詳しくは、『操作ガイド』「保守・運用」-「清掃するとき」を参照してください。

5

ファクスが送信・受信できないときには

●送信できるが受信できない

操作部に表示されているGX カートリッジ内のインクがなくなっています。GX カートリッジを交換してください。詳しくは、『操作ガイド』「こんなときには」-「カートリッジを交換する」-「GX カートリッジを交換する」を参照してください。

接続した電話回線の種別が間違っています。設定を確認してください。詳しくは、『操作ガイド』「本機を使うための準備」-「電話線を接続する」-「電話回線の種別を設定する」を参照してください。

●受信した文書が用紙に印刷されない

用紙切れなどの理由で印刷できない状態になっています。用紙を補給してください。詳しくは、『操作ガイド』「本機を使うための準備」-「用紙のセット方法」-「用紙をセットする」を参照してください。

用紙サイズが適切ではありません。トレイ 1 に A4 サイズの用紙をセットしてください。

●白紙で送信される

原稿をセットする方向が間違っています。正しくセットし直してください。詳しくは、『操作ガイド』「コピー機能を使う」-「原稿をセットする」を参照してください。

●送信・受信ともにできない

電話線が外れている可能性があります。電話線の接続を確認してください。詳しくは、『操作ガイド』「本機を使うための準備」-「電話線を接続する」を参照してください。

GXカートリッジの交換方法とご購入方法
（インクカートリッジ）

本機の構造とGXカートリッジの準備

本機では、GXカートリッジから、プリントヘッドの上部にあるヘッドタンクという場所にインクを送り、そこにインクをためながら印刷をしています。そのため、GXカートリッジのインクがなくなっても、すぐに印刷できなくなる訳ではありませんが、ヘッドタンクのインクもなくなると、印刷できなくなります。また、この状態が長期間続くと、プリントヘッドのメンテナンスができなくなり、本機の故障につながることがあるので、GXカートリッジは常に予備をご用意いただき、交換時期のメッセージが表示されたら、早めに交換してください。

補足

- **白黒印刷のみを実行している場合でも、メンテナンスで使用するため、カラーインクが消費されます。**
- **GXカートリッジが1色でもなくなると、本機の動作が停止します。この場合は、カラー印刷はもちろん白黒印刷も行うことはできません。**

この状態で長期間放置すると正常印刷できなくなるおそれがありますので、早めに交換してください。

新しいGXカートリッジの準備

本体操作部のインク残量表示が右図の場合、インク残量が20%以下になっています。新しいGXカートリッジを準備してください。インク残量表示を確認するときは、操作部の【プリンター】キーを押します。

```
*PC:ｲﾝｻﾂﾃﾞｷﾏｽ*
 K       C       M       Y
```

BBF019S

シアンのインク残量が20%になっている例

インクの交換時期

本体操作部のインク残量表示が右図の場合、GXカートリッジ内のインクがなくなっています。該当のGXカートリッジを早めに交換してください。

なお、「(KCMY)インクエンド」のメッセージが表示されると、本機の動作は停止しますのでご注意ください。

```
*PC:ｲﾝｸｺｳｶﾝ C*
 K       C       M       Y
```

BBF020S

シアンのインクがなくなっている例

GXカートリッジの交換方法

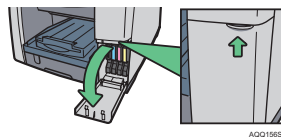
⚠注意

・インクが眼に入った場合、速やかに流水で洗い、異常のあるときは医師にご相談ください。
・インクを飲み込んだ場合、濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させ、医師にご相談ください。
・インクが皮膚に付いた場合は、すぐに水または石鹸で洗い流してください。

・インクは子供の手の届かないところに保管してください。

6

GXカートリッジの交換方法とご購入方法
（インクカートリッジ）

1 **新しいGXカートリッジを用意し、右前カバーを開けます。**
GXカートリッジのチップ部分には触らないようにしてください。

2 **インクがなくなったGXカートリッジを手前に引いて取り出します。**

3 **GXカートリッジの向きを確認し、軽く差し込んだあと、ラベルにある「PUSH」部分を押し、確実に差し込みます。**

4 **右前カバーを閉じます。インクの充填動作が開始します。**
（インクの充填時間は約２～３分かかる場合があります）

補足

- 用紙がつまっているときや、「ヨウシミスフィード：####」「ヨウシホキュウ」などのエラーが発生しているときは、エラーを解除してからGXカートリッジを交換してください。
- 複数のGXカートリッジのインクがなくなった場合は、該当のカートリッジをすべて交換してください。1つずつ交換するより、交換処理の時間が短縮できます。
- インクの供給中はカチカチと音がする動作を何度かしますが、故障ではありません。しばらくお待ちください。

GXカートリッジのご購入について

GXカートリッジのご購入については、本機をお買い上げの販売店へご連絡ください。または、インターネットで簡単にご注文できる、便利なNetRICOHをご利用ください。

NetRICOHのホームページ
http://www.netricoh.com/

※ お客様相談センターではご購入いただくことはできませんので、ご了承ください。

GXカートリッジ 商品名一覧

GXカートリッジ	ブラック	GC21K
GXカートリッジ	シアン	GC21C
GXカートリッジ	マゼンタ	GC21M
GXカートリッジ	イエロー	GC21Y

使用済みGXカートリッジの回収について

弊社では、環境保全を優先課題の一つとし、使用済み製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。本GXカートリッジでは、複数の回収方法を用意しておりますので、回収にご協力ください。
なお、回収方法の詳細は下記のホームページをご覧ください。
http://www.ricoh.co.jp/ecology/recycle/toner/indexg.html

6

お問い合わせ先

どうしても解決しないとき

主なメッセージと対処策を確認して対処されても症状が改善されない場合、まず本機の故障かソフトウェアのトラブルかを判断します。その上でそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。
システムセッテイリスト印刷とコピーの両方ができるか確認します。

システムセッテイリストの印刷のしかた

1 操作部の[メニュー]キーを押し、[▲]または[▼]キーを押して[エンジンセッテイ]を表示させ、[Yes]キーを押します。

2 [▲]または[▼]キーを押して[セッテイリストインサツ]を表示させ、[Yes]キーを押します。

3 [システムセッテイリスト]を表示させ、[Yes]キーを押すと、印刷が開始されます。印刷終了後、エンジン設定メニューに戻ります。

4 [No]キーを押して通常の画面に戻ります。

参照

● コピーの取りかたについてはP. 6を参照してください。

できる
↓
お客様相談センターへご相談ください。

できない
↓
販売店、最寄りのサービス実施店へご連絡ください。

AQQ175S

お問い合わせ先

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスのお問い合わせは、販売店または最寄のサービス実施店にご連絡ください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

0120 FreeDial **0120-000-475**
FAX 0120-479-417

・受付時間：平日（月～金）9時～18時／土曜日9時～12時、13時～17時（祝祭日、弊社休業日を除く）
・通話料は無料です。

・音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。
※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

最新ドライバー情報

最新版のドライバーをインターネットのリコーホームページから入手できます。また、トラブルシューティングやよくある質問に対する回答集（FAQ）もご覧いただけます。

●インターネット / リコーホームページ：http://www.ricoh.co.jp/

■商標

・ MS、Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
・ その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。
本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に大豆から作られたインキの使用を推進しています。
この説明書は再生紙を使用し、リサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり
1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

RICOH

IPSiO GX 3000SF

クイックガイド

株式会社リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

Printed in China
JA 2007年11月 J013-6601B